

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地域みんなでまちづくり会議の内容について次のとおり報告します。

地区名	大南学園第七小学校通学区域	報告者氏名	岡野佳子
開催日時	平成 29 年 2 月 8 日 (水) 午後 7 時 25 分から 8 時 40 分まで		
会場	市民総合センター 3 階小会議室		
参加者	市長の出席 (有・ <input checked="" type="checkbox"/>) 市民 12 名、地域担当職員 3 名 合計 15 名 (うち男性 7 名 女性 8 名)		
(議題等) 議題 1 規約の制定			
議題 2 会長及び副会長の選出			
議題 3 情報、意見交換			
議題 4 その他			
(結論 (決定した方針、解決すべき課題、保留事項等))			
開催日について 年間の開催月を、4 月、7 月、10 月、1 月と決定する。			
会議のテーマについて 話し合の中での共通の課題からテーマを決定し、会議を意義あるものとする。			
(会議の内容)			
自己紹介			
議題 1 資料 4 の説明 制定することとする。			
議題 1 会長 大塚克巳氏 (大南学園第七小学校 PTA) 副会長 川本隆良氏 (平和台第二自治会) 森田裕氏 (青少年対策地区連絡会第七地区)			
※ここまで進行：協働推進課 会長、副会長挨拶			
※ここから進行：会長			
議題 3 規約第 2 条に則って各団体間の交流と連携を図るため、団体の紹介と悩みごとや課題等を発言			
○秘書広報課 岡野：武蔵村山の魅力づくり推進事業の説明。MM 教え隊による情報発信力の強化を図ることが課題。			
○ごみ対策課 有山：ごみアプリの使用促進を図ることが課題。			
○建設管理担当部長 神子：雨水対策が課題。側溝掃除等に自治会の協力は必要。			
○更生保護女性会 藤本氏：困りごとは特にない。更生保護士は、保護観察中の人を家族、雇い主、友達等と連携して支援するのが仕事。主に中学生担当。少年犯罪では詐欺犯罪が多い。			
○社会福祉協議会 (地域包括支援センター) 緑川氏：介護保険には縛りがあり、ちょっとしたサービスができなかったりする。そこで、地域でちょっとしたサービスを実施しようという動			

きがある。みんなで支え合って地域を作っていくことが課題。

○民生児童委員協議会 榎本氏：地域に高齢者が多い。民生委員は見守りはするが、自ら訪問することはできない。地域の皆さんから近所の情報を教えていただくことで活動ができる。地域の方々とコミュニケーションをとっていくことが課題。

○ひまわり保育園 堀越氏：湖南衛生組合跡地に住宅がたくさんできて、待機児童が増えるのではないかと思う。また、保育士が不足している。それらの対策が課題。

○めぐみ保育園 山本氏：保育士不足が深刻。地域の方でやっていただける人がいたら紹介していただきたい。本保育園兼村山幼稚園駐車場へごみの放置や犬のふんの放置があり困っている。園児にとって危険で、衛生面も心配。

○未来保育園 小川氏：保育士を募集しても武蔵村山市には応募がない。市の知名度アップが必要と感じる。東経大が近いのか放置自転車が多く、園児にとって危険であり困っている。
※道路管理担当部長から：道路上の放置自転車は市が回収する。民地の放置自転車は回収することはできない。警察は防犯登録の確認、連絡を行う。

○しのめ福寿会 浜浦氏：400世帯中60人が加入している。老人会の高齢化が進み、会自体の存続ができない老人会もある。世代交代ができていないのが悩み。60代の方を誘う老人じゃあないという。独居の方や認知症の方が多く、茶話会で交流しようと誘うがなかなかうまくいかない。

○雷塚自治会 長井氏：自治会のあり方が古い。全く新しい自治会をつくろうとしている。今までは行政の下請けのようなことが多かったので、あり方を転換する。本会議については、行政側からいい事例を示してもらい、よい結果を出していきたい。話し合いだけで終わるのは無駄である。

○大南自治会 荒井氏：自治会加入世帯のピーク時は700世帯、現在は400世帯である。高齢化が進んでいるので、若い人に加入してもらえよう、規約や会計の方法を分かりやすいものに改正している。最近、不法投棄が増え、町が汚くなったと感じる。ごみがあっても処分の連絡先が分からないのだと思う。市報、HP等での周知不足。大南三丁目のカーブミラーを要望したところ今年度中に対応していただけることになっている。

○大塚会長：災害時にいわれる自助・共助（互助）・公助を、本会議イメージとすることができる。まずは、個々の団体が自分たちのことをしっかりやる。その上で、各団体の不足（課題、悩みごと等）をお互いで補う共助（互助）、そして、そこに公助が加わる。今後、各団体の悩みや困りごとを出していただき、まわりの団体で補い合う、そんな会議にしていければと考えている。

議題4 その他

①開催日について

年間の開催月を、4月、7月、10月、1月と決定する。

次回を、4月19日（水）午後7時からと決定する。

②次回検討事項について

○長井氏：次回会議での話し合いのテーマを決めて持ち帰り、各団体に諮ってきてはどうか。

○荒井氏：今までに立ち上がっているまちづくり会議のテーマは何か。

○事務局：二小・九小が防犯。三小が防災。一小・十小が既存の活動に参加。十小がコミュニケーション作り。次回の会議時に一覧にして配布する。

○大塚会長：話し合っていく中で、共通の課題が出てくるのではないか。それを、テーマにす

るという形で進めてはどうか。

○全員：異議なし。

(次回予定)

日 時 平成 29 年 4 月 19 日 (水) 午後 7 時から

会 場 未定

議 題 等 情報・意見交換

(地域担当職員)			(協働推進課)			(協働推進課処理欄)
班員	副班長	班長	担当	主査	課長	